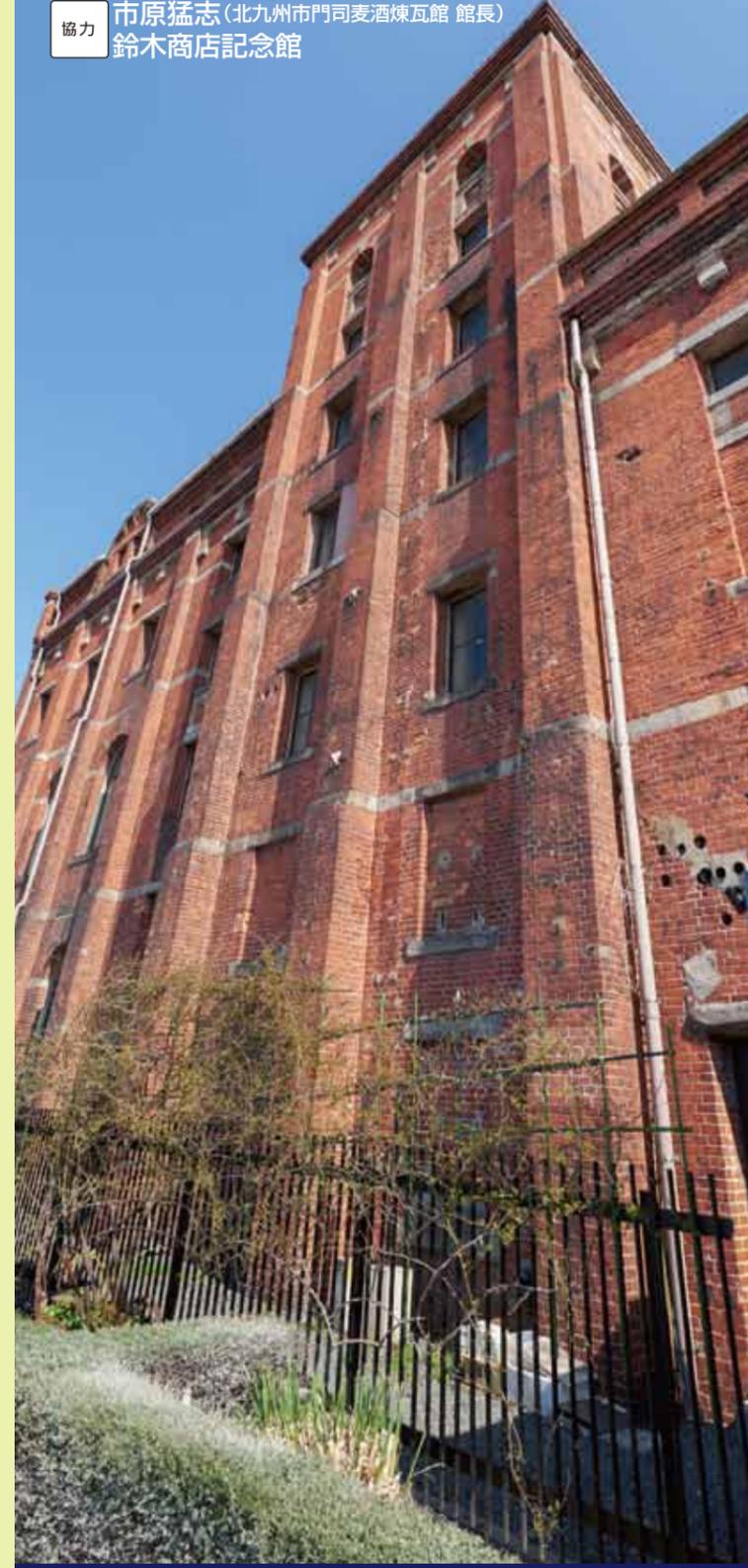


北九州市門司区 大里地区 ガイドマップ

協力 市原猛志(北九州市門司麦酒煉瓦館 館長)
鈴木商店記念館



発行・お問合せ

門司区役所総務企画課
TEL.093-331-1881

2016年3月発行 北九州市印刷物登録番号第1518004C号

1 門司赤煉瓦プレイス施設群

●北九州市門司麦酒煉瓦館(旧帝国麦酒事務所)

国登録文化財

大正2(1913)年竣工。帝国麦酒門司工場事務所として建てられたこの建物は、現存最古級の本格的な鋳造煉瓦建物です。当時はサクラビールと銘打ったビールを醸造・販売していましたが、長い歴史の中で合併や分割を経て、最終的にサッポロビールとして平成12(2000)年まで操業していました。館内は帝国麦酒やサッポロビール九州工場の歴史についての展示室(有料)や貸ギャラリーとなっています。



●旧サッポロビール九州工場醸造棟(旧仕込場)

国登録文化財



大正2(1913)年竣工。事務所棟と違って赤煉瓦を使用。九州では煉瓦造の大規模建築物をそれほど見ることが出来ず、広域的にも貴重な近代化遺産と言えます。年2回程度、一般公開されています。

●赤煉瓦写真館(旧変電所)

国登録文化財

大正6(1917)年竣工。主要工場施設群から数年の隔たりを経て造られた建物。当初は変電施設、後に工場組合棟として、他の施設と同じく平成12(2000)年まで使用されていました。区画整理事業による門司赤煉瓦プレイス周辺整備、それに伴う改修工事によって、現在はテナントが使用しています。



●赤煉瓦交流館(旧倉庫)

国登録文化財



大正2(1913)年竣工。工場設立当時の煉瓦造倉庫。切妻部分の装飾は続き棟のように作られていますが、独立した構造になっています。平成18(2006)年にコミュニティホールとして再生され、地域のまちづくりのために利用されています。

門司区 MAP



周防灘